

令和4年6月27日

資料提供  
\*伊都振興局同時提供



東京大学 先端科学技術研究センター  
Research Center for Advanced Science and Technology  
The University of Tokyo

## 「高野山会議 2022」Day 3 特別企画 かつらぎ町天野地区でのエキスカーションプログラムについて

高野山とは切っても切れない深い縁のある地域、「天野」。

白洲正子が著書「かくれ里」のなかで「桃源郷とは正にこういう所をいうのだろう」と絶賛した静謐な山里、天野の地で、高野山会議 2022 のエキスカーションプログラムを開催します。

地元かつらぎ町長をはじめ、天野の地域を守ってきた皆さんから話題提供をいただき、高野山会議の参加者とともに「地域づくりのデザイン」を考えるワークショップです。

- <日 程> 令和4年7月2日(土) 8時45分～11時  
<場 所> 丹生都比売神社(伊都郡かつらぎ町上天野 230)  
天野地域交流センター「ゆずり葉」(伊都郡かつらぎ町下天野 930)  
<主 催> 東京大学先端科学技術研究センター  
(共催: 和歌山県、高野町、高野山真言宗総本山金剛峯寺、高野山大学)  
<参加規模> 20名～40名(大学教員・学生、連携研究部門パートナー企業等)  
※当プログラムに参加できる方は、高野山会議の参加者のみとなります。

### <タイムスケジュール>

8:45～9:15 丹生都比売神社 参拝

9:30～9:45 かつらぎ町長から話題提供

9:50～10:50 ふたつのテーマに分かれてワークショップ

#### 【テーマ1: 神社と薔薇のデザイン】

- 話題提供者 丹生都比売神社 丹生晃市 宮司  
薔薇栽培農家 佐藤恵氏

○内容 丹生都比売神社に伝わる舞楽衣装に、薔薇と太鼓橋をモチーフにした図案が使用されています。偶然か必然か、そんな天野の地で薔薇を栽培する人がいます。一見意外な薔薇と神社の繋がりから、地域デザインを考えます。

#### 【テーマ2: 移住と地域デザイン】

- 話題提供者 天野里づくりの会 谷口千明 会長  
天野地区地域おこし協力隊 永田元氣氏

○内容 天野地区は、以前から多くの移住者の受け入れや都市との交流に取り組んできました。里づくりへの思いと、新たに里に移住してきた方のお話から、人を惹きつけてやまない山里の価値と地域のデザインについて考えます。

### <お問い合わせ先>

和歌山県企画総務課 中村、新田、栗本 TEL 073(441)2331 FAX 073(422)1812

伊都振興局地域課 平井、山田 TEL 0736(33)4915